CQI and IRCA**のオンライン試験：特別な配慮に関する方針**

受験者は、試験中のパフォーマンスが著しく影響を受けたと感じた場合、CQI に特別な配慮を申請することができます。

- 予期せぬ、または一時的な病気、けが、その他の体調不良。
- 試験直前の死別や試験中の重大な妨害など、自分ではコントロールが不可能な出来事

以下の場合は、特別な配慮はいたしません。

- 試験当日近くに発生しなかった予期しないイベント
- 受験者自身の行為に起因する問題（例：受講者が CQI のオンライン試験の要求事項に準拠していないことによるハードウェア、ソフトウェア、インターネット関連の問題など）
- 受験者が試験の準備を十分に行っていないことに起因する問題（コースのすべてに参加していない、またはすべての要件を完了していないなど）

加えて、合理的調整を申請し、承認された受験者は、合理的調整で申請した同様の状況について特別な配慮を受ける権利はありません。

特別な配慮は、受験者が直面する状況や困難さの度合いに応じて、受験者の試験点数に対する試験後の小さな調整や無料の再試験のオファーが含まれる場合があります。無料の再試験は、CQI のオンライン試験システムに起因する重大な技術的問題により、受験者の成績が損なわれた場合にのみ提供されるものです。受験者のコンピューターやノートパソコン等の機器の故障やインターネットに関連する問題によるものは考慮されません。

特別な配慮は、該当する受験者に不当な優位性を与えてはならず、また、受験者の評価に関して利害関係者に誤解を与えるものであってはなりません。受験者の成績は、試験における達成度を反映している必要があり、受験者の潜在的な能力を反映しているわけではありません。調整幅は、試験で獲得できる総合計点の5%を上限とします。これは、CQIの試験の水準と完全性を守るためです。

不合格になった方で、上記のような理由で試験の成績に影響があったと考える受験者は、特別な配慮を申請することができます。受験者は、申請を提出する前に研修機関と申請について話し合うことを強くお勧めします。低い点数を取った受験者は、不合格から合格に移行するほどの幅で点数を調整することはできず、また、無料の再試験の対象とならない可能性があります。

特別な配慮を申請することを決定した場合、「CQI and IRCA オンライン試験用 特別な配慮申請フォーム」（CQIまたはIRCAジャパンのウェブサイトおよび研修機関から入手可能）を記入し、試験結果が研修機関へ通知されてから14暦日以内に、記入したフォームと証拠書類をCQIまでヘルプリクエストフォームを使用してご連絡ください。

CQIはメールを確認し、英国においての10営業日以内に特別な配慮の申請に対処します。CQIは、特別な配慮の申請が受け入れられたか、どのような措置がとられたかを、受験者と研修機関にメールで通知します。結果に納得がいかない場合は、異議申し立てをする権利があります（CQI and IRCAオンライン試験：異議申し立てに関する方針参照）。CQIは、すべての特別な配慮の申請とその結果に関する記録を5年間保存します。

※　本文書は英文版が正であり、日本語版は参考として作成されています。これら両言語版の間に齟齬がある場合、英文版の内容が優先されます。

Copyright Chartered Quality Institute - 2023　　All rights reserved.